

校長式辞

やわらかな春の日差しにつつまれ、出会いの季節となりました。入学式を挙行するにあたり現在、世界を巻き込んでいる不安が潜んでいる中、子供の節目としての式典を皆さんのご理解、ご協力をいただき、本校第十一回入学式が挙行できますことは、感謝の一言でございます。前例がない式になりますが何卒ご容赦のほど願います。

さて、一年生のみなさん、ご入学おめでとうございます。皆さんは、今日から練馬区立光が丘夏の雲小学校の一年生です。男の子五十人、女の子三十八人、合計八十八人がお友達です。

これからは、自分のことは自分でできる小学生に成長してほしいと思います。

そのために、校長先生から三つのお願いをします。一つ目は、挨拶がしっかりとできることです。挨拶をすると心と心がつながり優しくなります。

二つ目は、いじめをしないということです。お友達の悪口を言ったり、手を出したりしないで仲良く生活してほしいと思います。

三つ目は、学校を好きになることです。小学校に入ると楽しいことがたくさんあります。広い校庭で遊んだり、教室でいろいろ勉強もします。さらにおいしい給食もあります。たくさんの友達を作ってください。そして学校を好きになってください。

今、三つのお願いをしましたよ。覚えていますか？

あいさつの「あ」

いじめをしないの「い」

そして学校を好きになるの「す」

三つ合わせて「アイス」です。

校長先生の好物のアイスクリームですよ。

みんなも大好きかな？大好きなアイスクリームの「アイス」を合い言葉に元気で明るい子供に育ってください。

さて、これからお話するのは皆さんのお家の方にお話をします。静かに前を見て聞いていてください。

本日は、お子様のご入学、誠におめでとうござい
ます。

本校は、統合新校として本年度創立十周年のお祝
いをする年となっております。いろいろな学校行事には
創立十周年運動会等の冠をつけてお祝いして参りま
す。ご協力をお願い申し上げます。

さて、幼稚園や保育園から小学校へという環境が大
きく変わりますが、お子様の成長に大切なことは愛情
降り注ぐことです。お子様と同様にお子様と毎日、挨
拶を交わしてください。「おはよう!」「おかえり!」
一言で構いません。さらに、一日一言褒めてあげてく
ださい。「頑張ったね!」「大きな声で挨拶できたね!」
服が汚れてきたら、「一生懸命に遊んだんだね」と一
声お願いします。

子供たちは、親の手もとを離れ、どんどん自立して
いきます。しかし、目は決して離すことなく、子供た
ちが一人で困難を乗り切れるよう温かい眼差まなざしと優し
い言葉がけをしていただきたいと思えます。

そして、学校と二人三脚でお子様の豊かな人間性を
育はぐんで参りたいと思えます。よろしくご理解とご協力

をお願いいたします。

さて、一年生の皆さん「アイス」できそうですか。
これからも皆さんの様子を見に行きますので、まずは
挨拶がしつかりとできる子になってくださいね。

結びに、本日ご出席いただきましたすべての方々の
ご健勝とご多幸を祈念し、式辞といたします。

令和二年四月六日

練馬区立光が丘夏の雲小学校校長

牧野光洋